

令和8年度 特定自主検査者(員)実務研修 「記録表作成座学コース」の開催について

労働安全衛生法第45条第2項で定められている特定自主検査者(員)のうち、他の法令の資格によって特定自主検査者(員)の資格が与えられた者(以下「検査者研修によらない有資格者」という。)及び中長期間、特定自主検査の業務に従事していなかった、検査者(員)資格取得研修による有資格者で特定自主検査の業務に従事しようとする者等(以下「検査者研修による有資格者等」という。)を対象に、(公社)建荷協が ①指針の周知徹底 ②検査者としての心構えなど基本的事項の周知徹底 ③記録表記入要領と補修に係わる事項の周知徹底を目的に、「実務研修」を実施しております。

受講対象者としては、当協会の研修以外で特定自主検査者(員)になった者(建設機械施工管理技士(旧 建設機械施工技士)、建設機械整備技能士等)で、まだ一度も当協会の研修を受講していない者、及び過去に種々の研修を受けているが記録表記入等についての理解が不十分な者となります。

研修は記録表の記入方法の他、関係法令及び特自検関係帳票類の管理方法等についても解説しますので、この機会にぜひ受講され、適正な検査と帳票類の管理をしていただきますようお願い致します。

記

1. 研修日時 令和8年11月19日(木) 9:10~17:00(受付は9:00から)
2. 研修会場 青森市はまなす会館
青森市問屋町1丁目10-10 017-738-4821
3. 研修コース 実務研修記録表作成コース 下記の2種類の機械を同時開催
① フォークリフト
② 整地・運搬・積込用、掘削用及び解体用機械
4. カリキュラム(座学コース)

科 目	範 囲	教 育 時 間
特定自主検査と補修に関する知識	特定自主検査と補修の基礎的事項	1 時間
法令と災害事例	関係法令と災害事例	1 時間
検査及び検査機器に関する知識	1. 定期自主検査指針 2. 特定自主検査の検査機器及びその使用方法 3. 検査記録表の記入要領	1.5 時間
記録表の記入演習	付与された資格に該当する機械についての記録表記入演習	2.5 時間
教 育 時 間 合 計		6 時間 (休憩を除く 360 分)

5. 研修受講料(座学コース)

事業所に受講票と請求書到着後、金額をご確認の上お振込みをお願いします。

機 械 の 種 類	会 員	一 般
フォークリフト	14,850 円	17,050 円
車両系建設機械(整地等)	15,290 円	17,600 円

※上記受講料にはテキスト代及び消費税 10%が含まれます。

6. 申込方法

- ① 受講を希望される方は、別紙申込書に必要事項を記入し、特自検の資格を証明する修了証または証書の写しを添えて下記申込先へお申込み下さい。

◆申込書下欄【機種】の「フォークリフト」又は「整地・運搬・積込み用・掘削用及び解体用」のいずれかを○で囲んで下さい。

- ② 受講申込者には、受講票を事業所宛てに送付します。受講料の請求書をご確認いただき、下記振込先口座へお振込み下さい。

申込先	公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会 青森県支部 〒030-0902 青森市合浦1丁目 10-7 TEL 017-765-5432 FAX 017-765-5433
振込先	青森みちのく銀行 大野支店 普通預金 No.33216 (フリガナ) ケンニキョウ (なまえ) 建 荷 協

※ なお、過去に補講研修を受講された方は、その修了証を申込書に添付して下さい。今回の分を追加した修了証と差し替えになります。

7. 研修人員

定員になりましたら、締め切らせていただきます。

8. 研修修了証の発行

実務研修を受講された方には、研修終了後、実務研修を受講した証として研修修了証が発行されます。当日、受講確認書にサイン後、配布いたします。

9. その他

- ① テキストは入金確認後、事業所に送付します。
② 受講当日、受講票とテキストをご持参下さい。

以 上